

新型コロナウイルス感染症対策関連事業 評価シート

1. 事業名	放課後児童クラブ緊急時連絡メールシステム設置事業				
2. 担当部署	市民生活部	担当課等	子育て支援課		
3. 事業の概要	放課後児童クラブで新型コロナウイルス感染者が確認された場合は、臨時休所の緊急対応を行うこととなることから、放課後児童クラブ利用児童の保護者へ速やかに連絡する必要があるため、連絡メールシステムを設置することで、保護者への迅速な周知を図る。				
4. 事業の目的	新型コロナウイルス感染者が確認された場合等の緊急時に、放課後児童クラブ利用児童の保護者へ速やかに連絡する手段として、連絡メールシステムを設置するもの				
5. 事業対象	放課後児童クラブ				
6. 年度末状態	年度内完了				
7. 事業費	583千円	執行額	583千円	執行率	100.00%
8. 事業評価	非常に効果的であった				
9. 事業評価理由	<p>公立の幼稚園・保育所や市内の小中学校と同じメールシステムであることから、保護者にとっても利用しやすい。</p> <p>メールシステムを設置するまでは、個別に電話連絡を行うか、小中学校のスクールメールによる周知に合わせて連絡する方法しかなかったことから、保護者へ速やかに連絡することが可能となった。</p>				
10. 事業課題	製品の確保とシステムの設置に時間を要し、メールシステムの設置が3月となったことから、年度内に保護者の利用登録ができなかった。				
11. 課題の要因	1月補正予算による対応であったことや、新型コロナウイルスの感染拡大防止対策に伴う働き方の変化に伴い、製品の確保やシステム設置に時間を要したことから3月の設置となった。				
12. 令和3年度の方向	事業完了				